

佐賀県における職場での熱中症の発生状況（令和 3 年度）

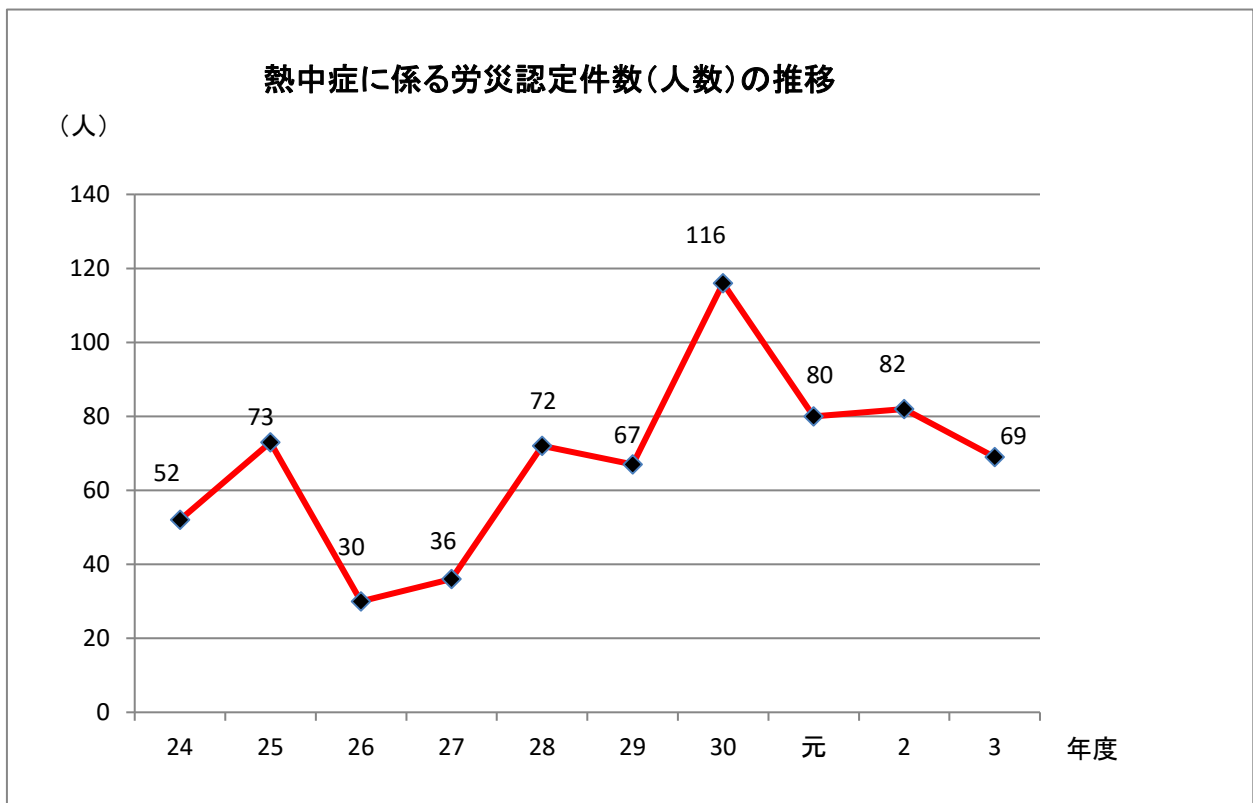
＜労災保険の療養補償給付請求書より＞

1 熱中症に係る労災認定件数（人数）の推移（過去 10 年間）

職場での熱中症により診療機関を受診した令和 3 年度の労働者数（件数）は、認定件数は 69 件となっている。

年度	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
件(人)数	52	73	30	36	72	67	116	80	82	69

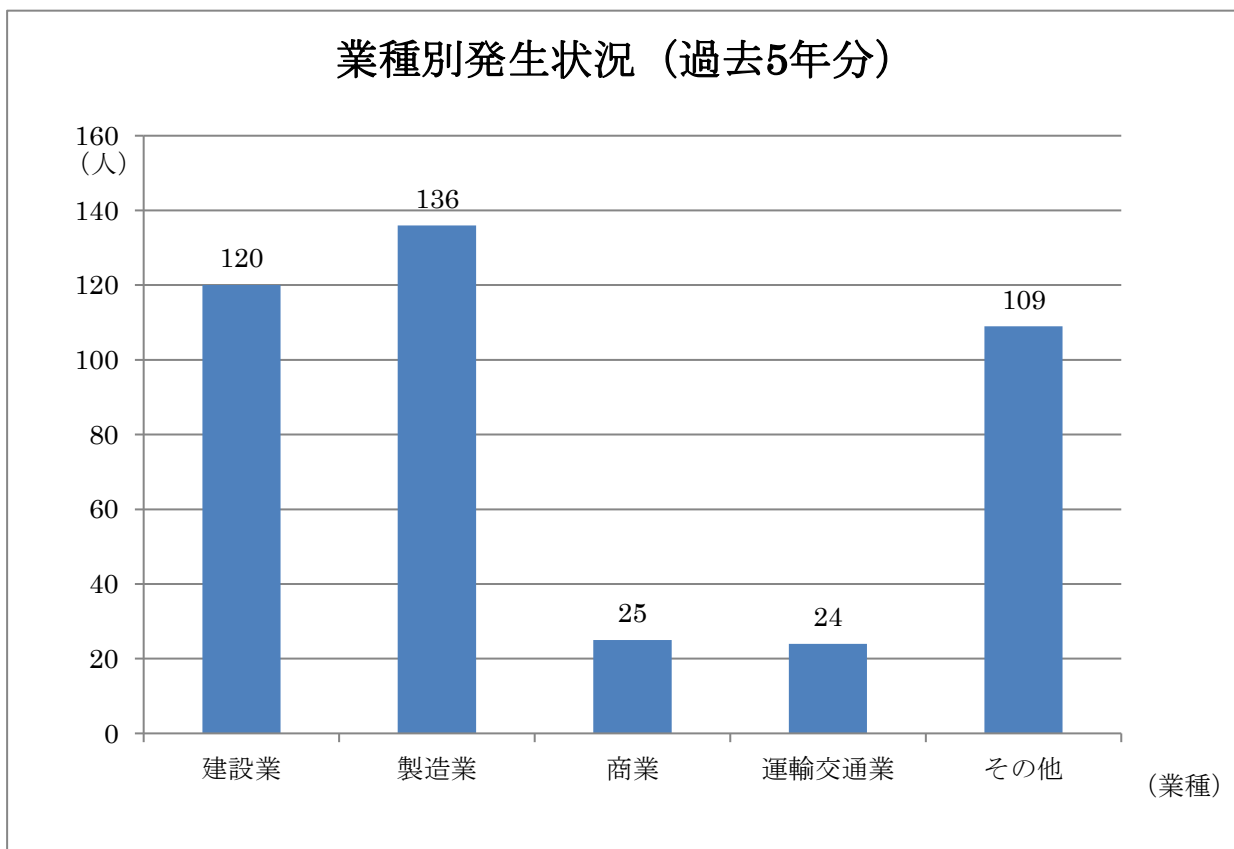
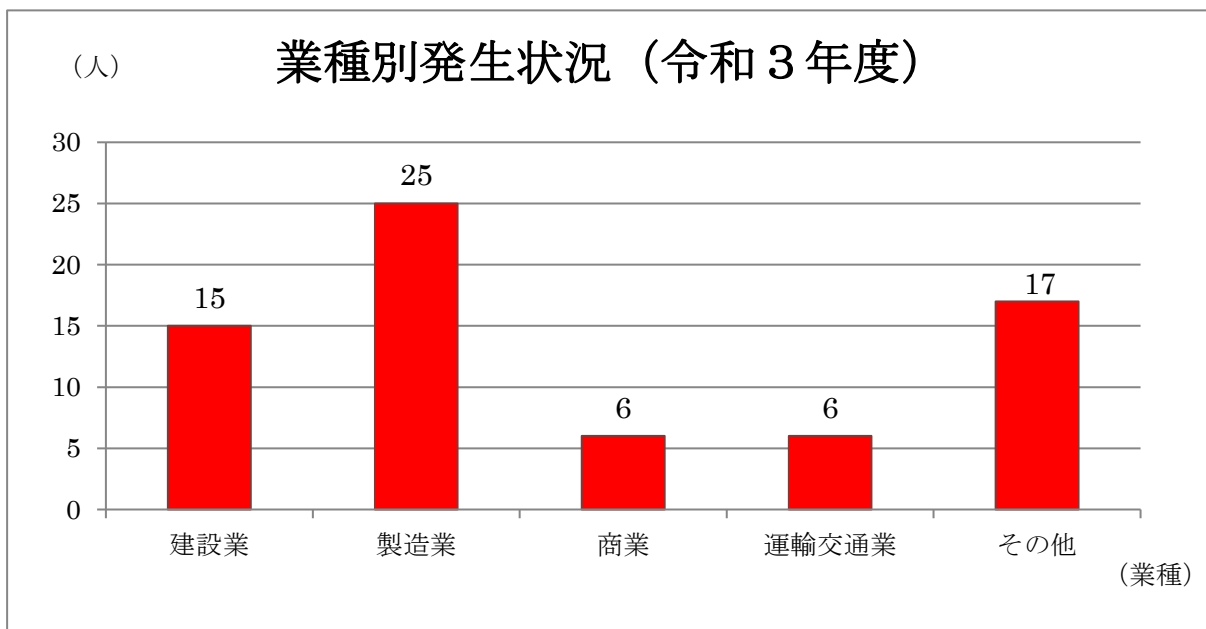
※ 平成 29 年度以降の件数については、再確定値を掲載している。



2 業種別発生状況（令和3年度）

製造業が、25人、36%と、最も多く発生している。

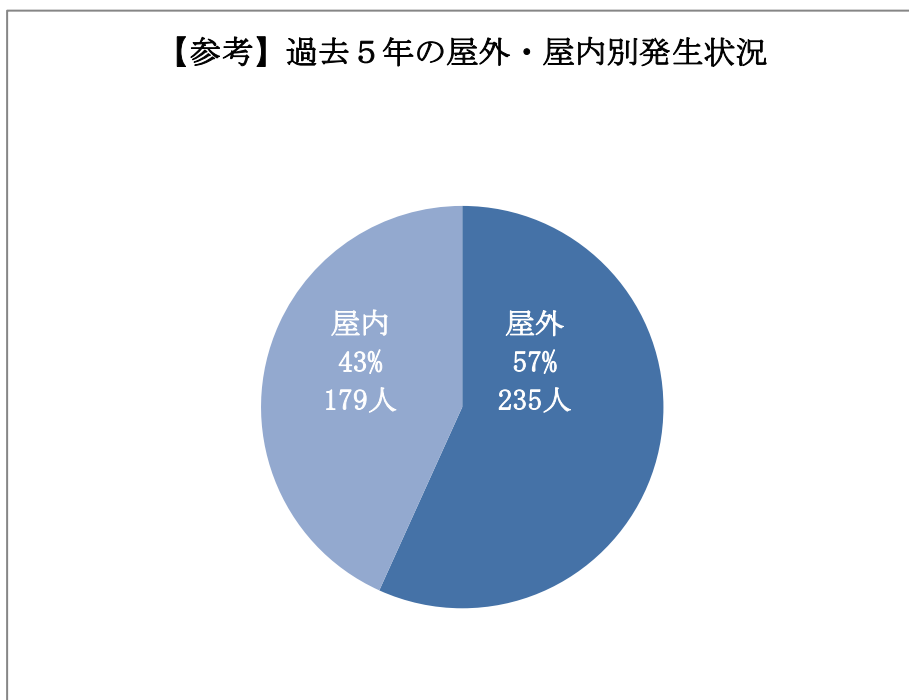
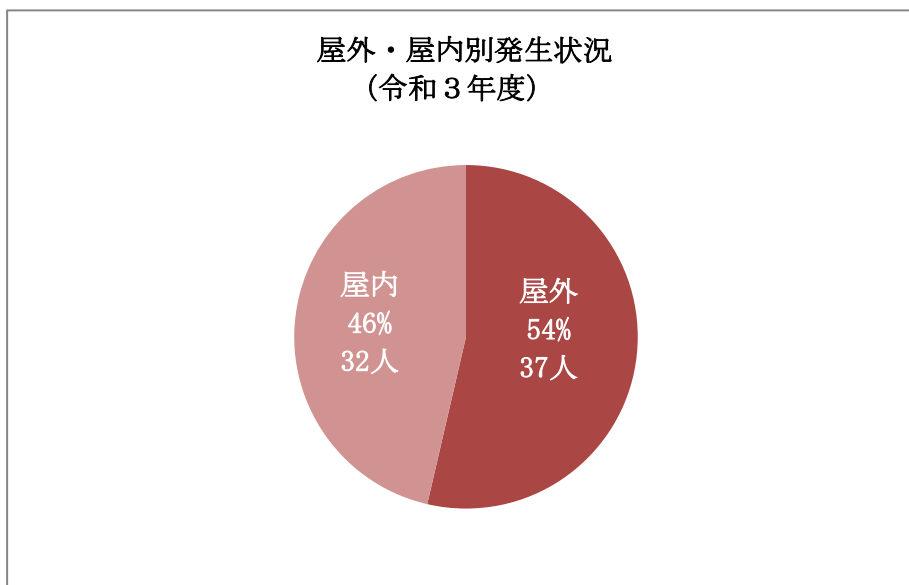
業種	建設業	製造業	商業	運輸交通業	その他	計
件(人)数	15	25	6	6	17	69



3 発生時の作業場所（令和3年度）

熱中症発生の作業場所の割合は、屋外 54%、屋内 46%となっている。

作業場所	屋外	屋内	計
件(人)数	37	32	69

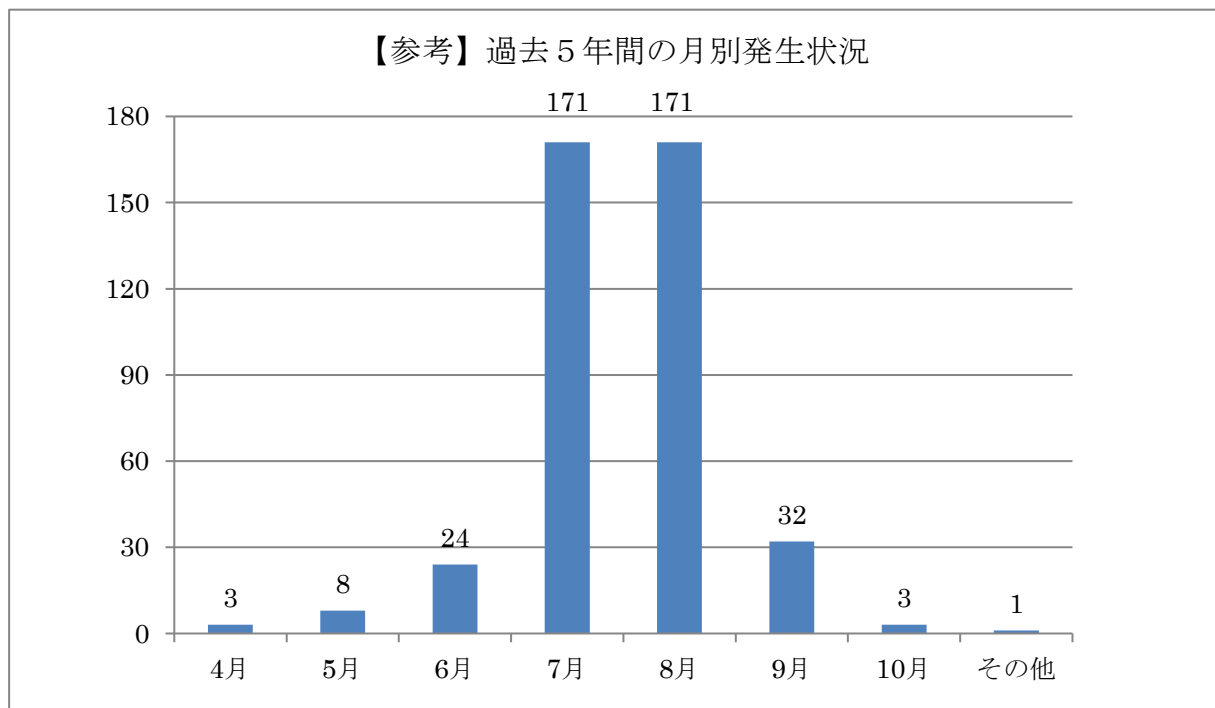
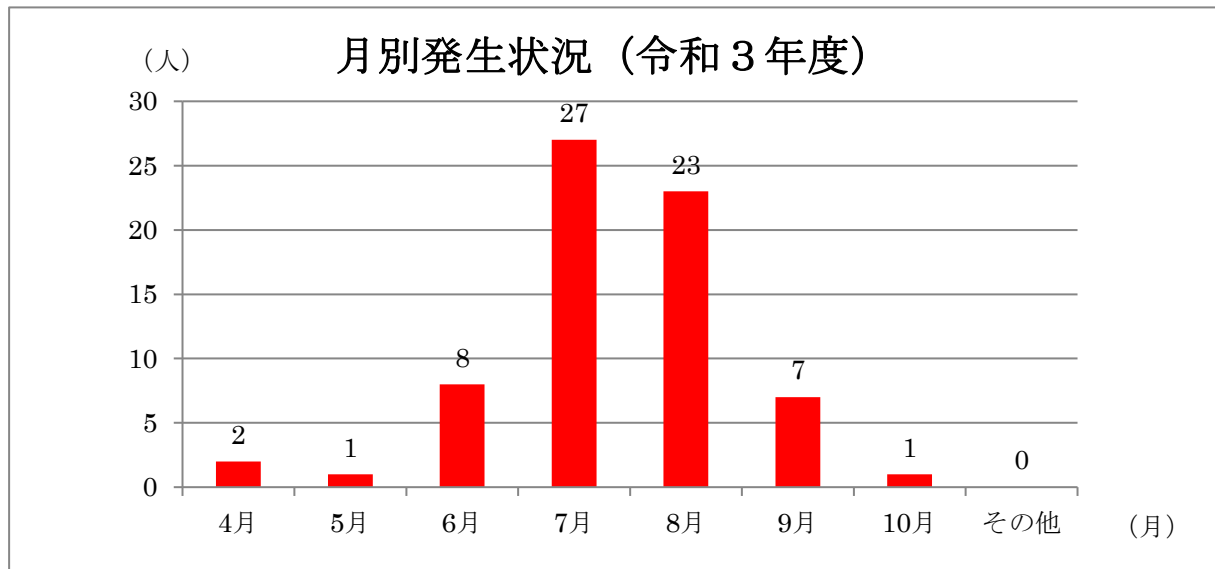


4 月別・時間帯別発生状況（令和3年度）

（1）月別発生状況

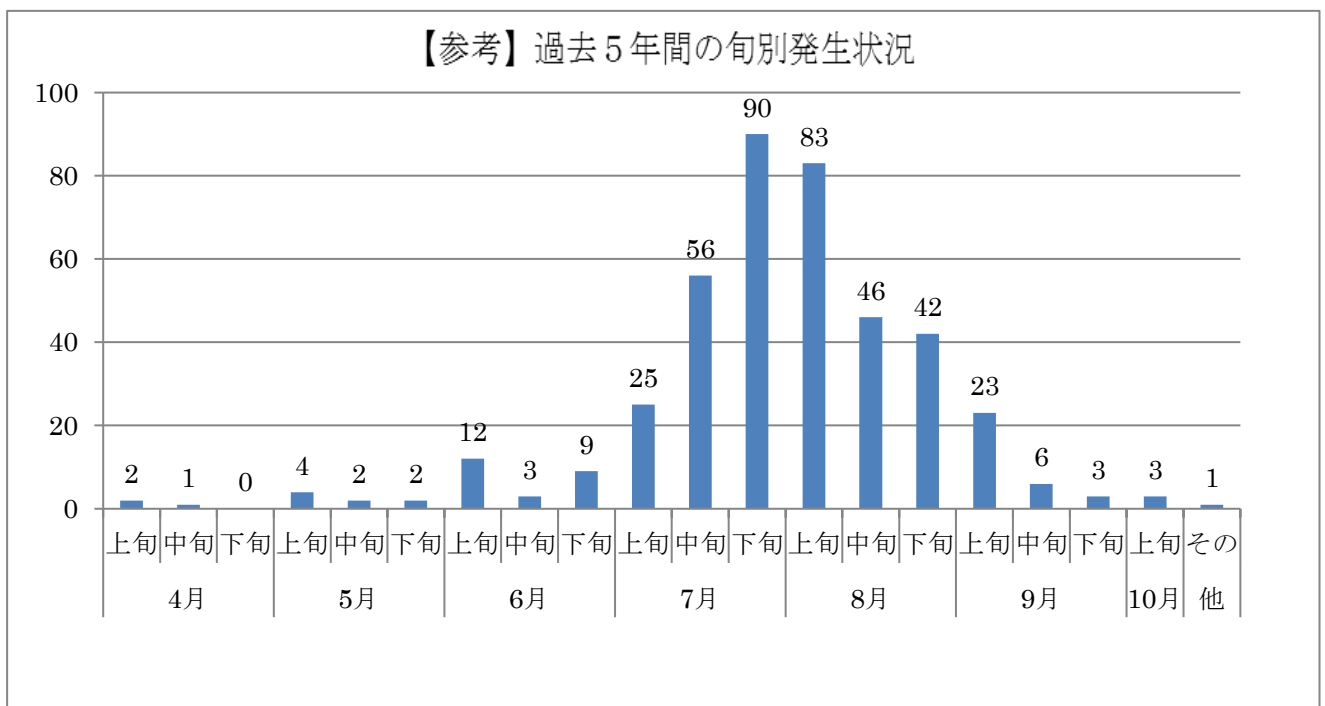
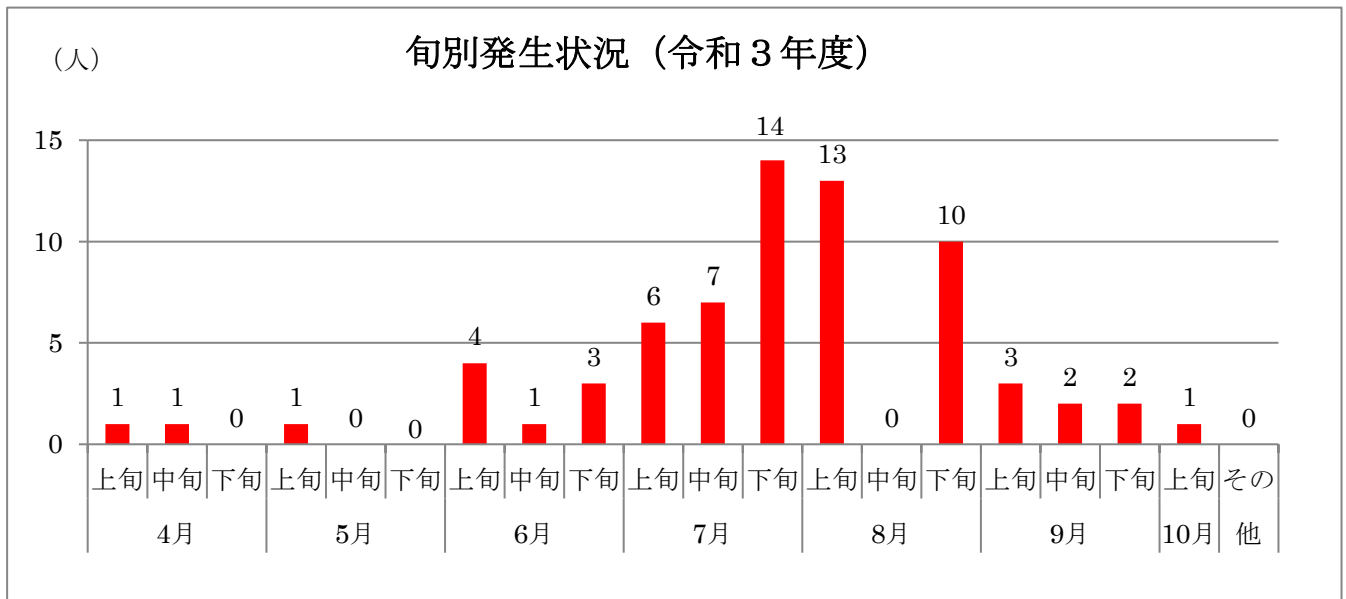
昨年度は、全体の72%が7月～8月に発生している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	その他	計
件(人)数	2	1	8	27	23	7	1	0	69



【参考】旬別発生状（令和3年度）

旬	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月	その他	計
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬		
件数	1	1	0	1	0	0	4	1	3	6	7	14	13	0	10	3	2	2	1	0	69

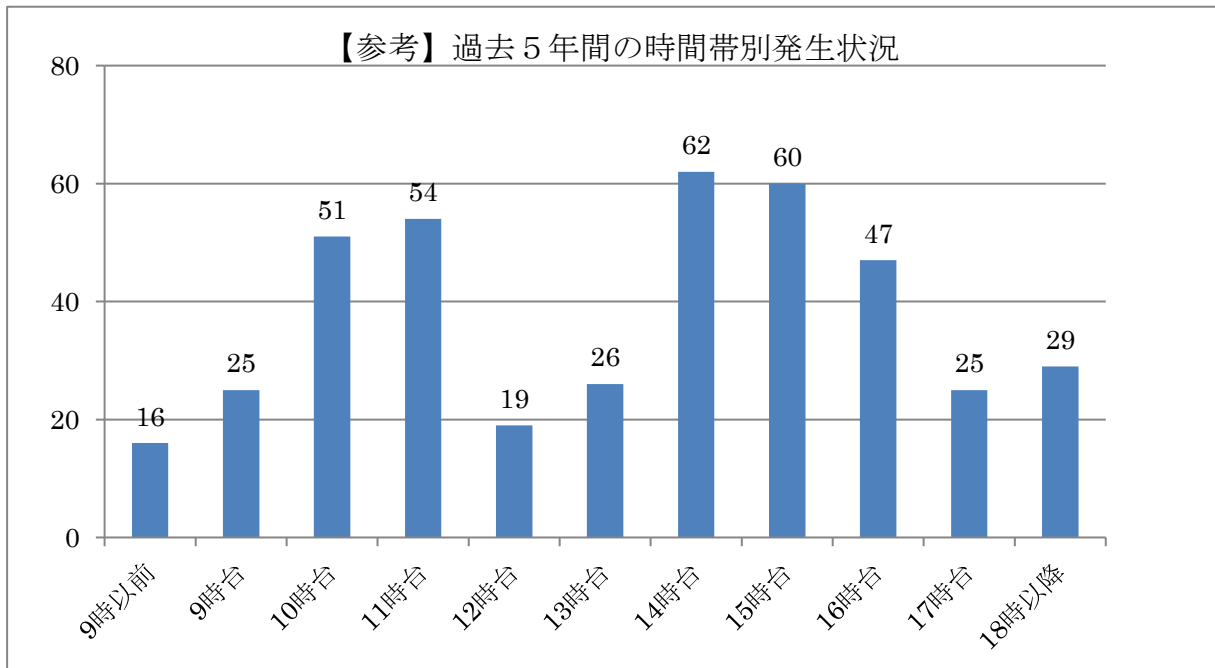
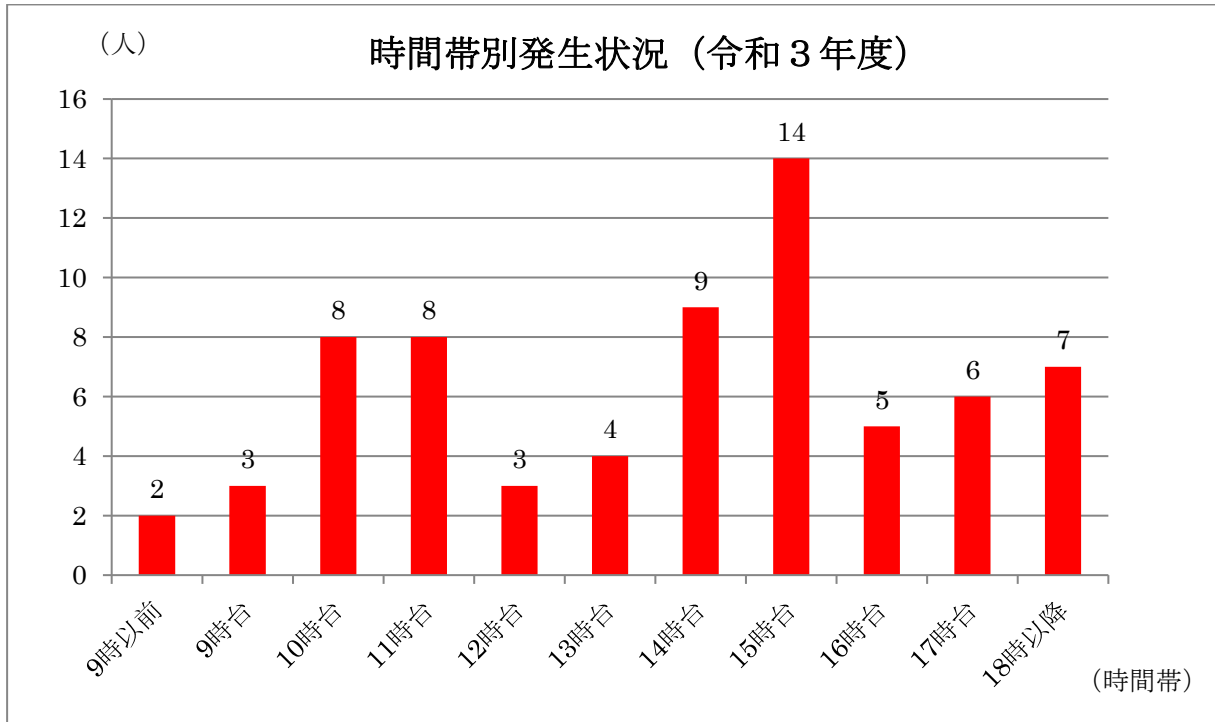


(2) 時間帯別発生状況

過去5年間の状況をみると、発生時間帯のピークは、午後3時台である。

なお、体調不良により作業場で一旦休憩したが、体調回復が見られず病院に行き、受診するケースが散見された。

時間帯	9時以前	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時以降	計
件数(人数)	2	3	8	8	3	4	9	14	5	6	7	69



5 年齢（年代）別発生状況

20 歳代から 60 歳以上まで、幅広い年齢層で発生している。

年代	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳以上	計
件数(人数)	4	18	12	10	17	8	69

